

2022年4月～
実プロジェクトへ適用に向けて
企画・設計スタート



2023年10月10日～10月12日
西新宿高層ビル有効空地にて
休憩スペース及びソトワークの
場所として初号機を設置



2023年10月13日～10月15日
西新宿4号街路歩道エリアにて
休憩スペース及びソトワークの
場所として初号機を設置

2023年9月21日～2024年9月24日
イベントの一環で横浜市内臨海部
の公園内広場にて休憩スペース及び
子供たちの遊び場所として初号機を設置



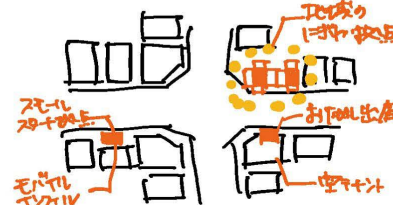
2023年11月～2024年2月
横浜市内の研究施設にて
ソトワーク及び打合せスペース
の場所として初号機を設置



2024年10月18日～20日
西新宿4号街路歩道エリアにて
イベントの一環で初号機+改良
タイプを展開



空地・空き家にモバイルインフィルを展開する
建築物と比べ設置のハードルが低い特長を活かし、おとし
出店などの需要調査や新事業のスタート、近隣地域
の賑わいの拠点としてモバイルインフィルを活用します。



リゾートホテルへ非日常の空間を提供する
リゾートの非日常を存分に満喫できる付加価値空間としてモバイルインフィルを活用します。日の出や夕日、天体ショー等、時間帯や四季折々のリゾートならではの場所へ最適な時間にモバイルインフィルが案内し、ゲストの様々なアクティビティがリゾートの屋内外全体に点在し賑わいを創出します。



2030年以降
モバイルインフィルが屋外と
屋内の区別なく、建築や都市
空間と組み合わせることで新しい
暮らしや過ごし方を実現させて
いきます。



公共オープンスペースへ展開
モバイルインフィルを移動式
店舗空間として利用し、通常時
は一般建築内部やビロティ空間
等で運用します。イベント時には、
通常時に分散していたモバイル
インフィルを公共性の高い
オープンスペース・余剰車線に
集めるだけで、ハレの場を創出
することができます。

公園・緑地の賑わい維持へ
近年の急速な社会変化を考慮
すると設置管理許可期間20年の
間に情勢や需要変化が起こります。
継続的な社会変化への柔軟
な対応と収益向上を得るため、
建築空間的なモバイルインフィル
とモビリティ系の移動サービス
を組合せて展開します。